

# 絆

きずな

## 図書館ボランティアだより

第38号 令和3年(2021年)6月1日

発行 阪南市立図書館フレンズ広報部会



### 図書館フレンズ 6月の活動予定



\* 新型コロナウイルスによる感染症の拡大に伴い、緊急事態宣言が発出されるなど、やむを得ない事情になりましたら、活動を中止する場合があります。ご了解ください。

部会	活動内容・日時	場所など
配架部会	返却本を本棚にもどす 開館日：午前9時～10時	図書館内
書庫入れ部会	書庫で返却本の整理をする 毎週火曜日：午前10時～12時 毎週金曜日：午前11時～12時半	図書館3階
図書整備部会	本の修理など 毎週月・金曜日 午前10時～12時・午後1時～3時	図書館内
館内装飾部会	児童コーナーの飾りを制作し飾りつけ 随時 月に1回程度	図書館内
広報部会	広報「絆(きずな)第38号」の発行 「絆(第39号)」編集会議 6月20日(日)午後2時～3時	オンラインで行っています。
生け花緑化整備部会	館内の生け花や観葉植物の世話 随時	図書館内
ブックスタート部会	絵本パックの配布 6月は、休止します。	保健センター
おはなしでてこい	お話・絵本の読み聞かせ・紙芝居など 毎週土曜日 午後2時～2時20分	図書館内 紙芝居コーナー
はじまり はじまり ♪紙芝居	紙芝居の上演 6月6日(日)午後2時～2時20分	図書館内 紙芝居コーナー

\* 入会などのお問い合わせは、阪南市立図書館 図書館フレンズ事務局 (072-471-9000) までご連絡ください。

## わたしたちの活動

こんなことをやっています。一緒にやりませんか？

### ブックスタート部会

部会長 滑田 眞理子

ブックスタートとは、自治体が行う0歳児検診などで絵本を開く楽しい体験とともに赤ちゃんに絵本を手渡す活動です。

阪南市では4ヶ月児検診時、司書さんから絵本の紹介があり、保護者に1冊選んで頂き、その後、ブックスタート部会員が絵本を読んだり、子育てに関する情報の冊子を渡し、保護者と赤ちゃんが楽しく過ごせるようにお話しています。

じっと見つめてくれる赤ちゃんの愛くるしい表情に素敵な時間をいただいています。



(ただ、コロナ感染予防の為、現在、司書さんお一人で対応されています。活動が再開されることを心待ちにしています。)



### 広報部会

部会長 橋本一郎

広報部会は、広報「絆（きずな）」を発行しています。

新型コロナによる感染症の拡大によって、編集会議など、対面で集まることができませんので、すべてメールや電話などで連絡しあって活動しています。

カットを画く係り（一色での印刷ですので、単色、線画が中心）、校正の係り、記事を集め編集する係りに分かれて活動しています。

記事は、主として図書館フレンズの皆さんや、本好きの方をお願いしております。月刊をめざしています。

カットを描いてみようと思われる方、校正しようと思われる方、記事を集めたり、編集を希望され方の参加を募っております。分担は、一つの係りだけで十分です。



### 私の愛読書

池上 智子

『風と共に去りぬ』（マーガレット ミッチェル著）が私の愛読書です。

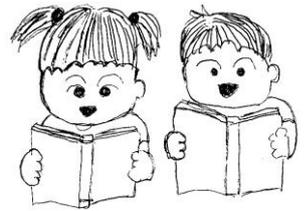
中学時代に、夏休みの読書感想文を書くためにこの本を選びました。「夏休みで時間があるから」と思い選びましたが、実際とても長編でした。

読みだすと情景がいろいろ浮かんできて、それぞれの登場人物を想像してみたり、時間を忘れて一気に読むことができました。

「明日は明日の風が吹く」という名セリフを、その後の私の人生のいろいろな分岐点で思い出しています。

# 対談 — 阪南市立図書館への指定管理者制度の導入と

## 図書館フレンズの活動—



阪南市立図書館長 加藤靖子

図書館フレンズ代表 橋本一郎

橋本：本日は、お忙しい中、有難うございます。早速ですが、阪南市立図書館への指定管理者制度の導入について、図書館フレンズから色々な質問がでております。そのことについてお答えいただき、また、今後の図書館フレンズについても、一緒に考えてまいりたいと思います。よろしく願いいたします。

加藤：こちらこそよろしく願いします。

橋本：図書館フレンズの会員の一番の心配は、「ボランティアは、もう要りません。」と言われないうことです。もちろん、せつかく経費の削減のために導入するのですから、かえって私たちの活動のために経費の削減にならないと言うことがあってはいけないと思っております。

加藤：指定管理者制度の導入は、経費の削減だけが目的ではありません。自治体は「公の施設の設置の目的を効率的に達成するため必要があると認めるとき（地方自治法第244条）」に、指定管理者による運営を委ねることができます。阪南市立図書館の基本方針は、

1. 暮らしに役立つ図書館
2. 知的好奇心に応える図書館

3. 子どもの可能性を伸ばす図書館

4. 協働と連携を進める図書館  
となっており、この方針は指定管理になっても変わりません。

市民との協働・連携は阪南市にとって、とても大切なものです。

橋本：文化センターと一体して運営と言うことですが、私は紙芝居の上演で関わったことから、疑問を持っています。サラダフェスタなどでは、図書館は企画に参加できなくなるのではないのでしょうか？図書館ボランティアがイベントに参加することが、なくなっていくのではないかと心配です。

加藤：文化センターと図書館を一体として運営していただくことで、イベントの幅が広がることを期待できます

「サラダフェスタ」は文化センター主催行事であるため、図書館は文化センターからの依頼を踏まえて協力をしてきました。

今後、指定管理により文化センターと一体化した運営となると、新しい行事として、図書館ボランティアが企画する事業の実施も可能になるかもしれません。

ボランティアが活躍できる場を維持し、さらに発展できる図書

(4ページに続きます。)

カット 池上智子

館運営をめざします。

**橋本:** 市民活動が保障されるような仕組みは考えられているのでしょうか？現在の文化センターと同じ指定管理者が導入されるのでしょうか？市民参加ではなく、文化センターで企画されたものに「参加させていただく」というような形になってしまうのではないのでしょうか？そうならないための何か保障のような仕組みが考えられているのでしょうか？  
例えば、図書館協議会や、図書館

フレンズが重要な会になっていくのではないのでしょうか？

**加藤:** 現在行われている図書館にかかわる市民活動、「図書館フレンズ」や「リサイクルブックつながり」「この指とまれ～あしたの図書館」「マスターズCafe」は、どれも大切です。これらの活動を継続、またサポートできるような内容をめざし、今後、図書館協議会や市民の皆様からいただく様々なご意見等につきましても、参考にしてまいります。  
(次号、第39号に続きます。)



## 阪南市立図書館にて

カット 池上智子

### 一度に60冊ぐらい借ります —小学生に聞きました—

4月7日、図書館で子どもたちに出会いました。本を持った子どもたちです。どんな本を借りているのか聞きました。

**広報部:** 図書館には、よく来るのですか？

**5年生:** はい。日曜日とか休みの日に来ます。

**広報部:** どんな本を借りているのですか？

**5年生:** 『コナン』のシリーズ。

**3年生:** 僕は、『ポケモン』シリーズ。

**広報部:** 一度に何冊ぐらい借りるのですか？

**5年生:** 30冊ぐらい。弟も30冊ぐらい借りる。合わせると60冊ぐらいで、重くなるのでお父さんに持ってもらう。

**広報部:** 読みたい本が、図書館になかったら、よその図書館から取り寄せてくれたり、買ってもらったりできるけど、知ってますか？

**5年生:** 知らなかった。

**広報部:** 今、読みたい本がありますか？

**5年生:** はい。『どっちが強い？』という本です。

**広報部:** ありがとう。



### 編集後記

緊急事態宣言の出されている中で私たちの活動は、確かに困難です。

細心の注意を払いながら、無理のない活動を地道に続けましょう。

皆さんの、愛読書を紹介してください。原稿用紙2枚(800字)程度でお願いします。原稿は、書面またはメールで図書館フレンズ事務局宛にお願いします。